

MTU 製エンジンでの長時間アイドリング作業を行わない運転のお願い

MTU 製エンジンを搭載している弊社製ラフテレーンクレーン車両の KR-50H-F、KR-25H-F において、エンジンに装着しています EGR 弁（排ガス再循環装置弁）に固着が発生した報告がありました。長時間に渡りエンジン回転が低いアイドリング状態等で作業が行われる場合、エンジンに搭載されています EGR 弁にカーボンやススが付着し EGR 弁 の動作不具合（固着）が発生し排ガス関連エラーによりエンジン出力低下となり修理が必要になります。

図 (1) の Y621 が EGR 弁

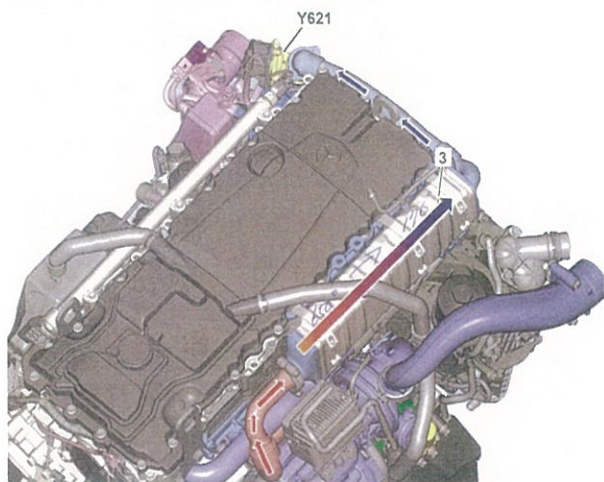
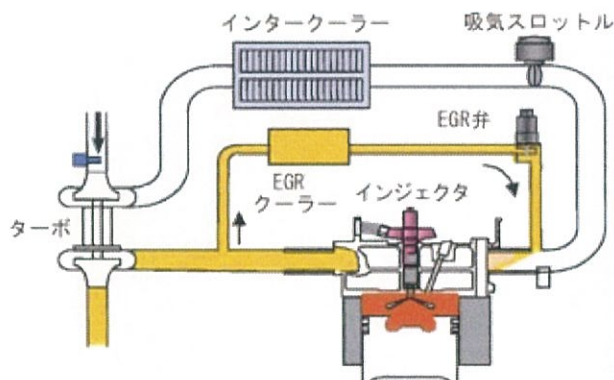


図 (2) EGR 弁動作説明図



EGR システムとは、ディーゼルエンジンの排ガスの一部を再度吸気させる為の装置です。排気ガス再循環装置とも呼ばれ、EGR 弁図 (1) .Y621 は、排ガスを吸気側へ取り込む排ガス量を調整している部品です。

上記の不具合対応として、アイドリング時間が 3 時間以上続かないようにエンジンのアイドリングを上げて 900 回転位に 10 分程度上げた作業の励行をお願いします。

又、指定されたエンジンオイルを使用しない場合や指定時間での交換をしない場合でも上記の EGR 弁へカーボン、ススの付着が多くなり故障の原因となります。

作業等で長時間アイドリングとなる場合は、上記の運転に心がけて作業をお願いします。

又、エンジンオイルの交換について下記に適正なオイル交換の指定時間を記載します。

※ 推奨エンジンオイル シェルリムラ R 4、R 4X、R 5LE 交換時期 500 時間

部品番号 779-71000720 R 4 オイル 20L、779-71000520 R 5 オイル 20L

※ 推奨エンジンオイル シェルリムラ R 6 LM 交換時期 750 時間

部品番号 779-71000120 R 6 オイル 20L

エンジンオイル等の問い合わせは、弊社指定サービス工場までお願いします。

様式 (S-068-01)